

延岡高校 SSH 通信



令和4年12月21日発行 通算第17号

鹿児島県立国分高校との SSH 学校間連携事業

10月19日(水)から20日(木)まで鹿児島県立国分高校の生徒12名と職員3名をお迎えし、相互研究発表や体験授業を行いました。国分高校は全国有数のSSH校で国際大会出場や全国大会での上位入賞など多くの実績があります。本校の生徒は強い刺激を受けたようです。



最後のお見送り（本校生と国分高校生いっしょに）

さくらサイエンスプログラム

10月24日(月)から29(土)までタイのSKR校の生徒12名と職員3名を延岡に迎え、共同研究発表や体験授業などを行いました。期間中、タイの生徒は、本校生徒宅へ4泊5日のホームステイを行いました。主な内容は次のとおりです。

24(月) 歓迎式典、体験授業

25(火) 体験授業、共同研究発表、茶道体験

26(水) 九州保健福祉大学での研修

27(木) 高千穂での土呂久公害と世界農業遺産に関する研修

28(金) 研修のまとめ、発表

29(土) ホストファミリーとの交流

1月22日には、いよいよ本校生12名と職員3名(校長先生含む)がタイのSKR校を訪れます。



修了証書授与式後の記念撮影（両校生一緒に）

普通科1年 SDGs フィールドワーク メディカルサイエンスコース

12月2日(金)に、普通科1年生160名が九州保健福祉大学を訪れ、医科学に関する実験を行いました。そのうち、薬学科では新型コロナ検査で利用されているPCR(ポリメラーゼ連鎖反応)を利用して、マウスの遺伝子を増幅しました。その後、直流電圧をかけることにより遺伝子を移動させ、移動速度の差からタイプを推定しました。



PCRで増幅したDNAを電気泳動させ、マウスの遺伝子タイプを推定する実験